# 

第72号 臨時号(令和3年4月1日)



過去の議会だよりを ご覧いただけます。

### 魚見台公園の機

#### 目 次

•	議長副議長あいさつ	P 2
•	常任委員会構成	P 3
•	議席紹介・編集後記	P 4

### 2月臨時会において新しい議会組織が決定しました。

して、

就任の挨拶といたします。

を賜りますようお願い申し上げま

皆様方の一層のご理解とご協力

就

任

挨

拶

唐津

,市議

会副議長

い議会体制となり、

今後も市民目

唐津市議会におきましても新し

## 就 任 挨 拶

# 唐津 市議会議 長

# 笹 Ш 茂

成

解と力強いご支援を賜り、 重責を痛感し、 目議長を仰せつかり、 厚くお礼申し上げます。 市議会に対しまして、 こ推挙により、 市民の皆さまには、 |月臨時会において議員各位の 身の引き締まる思 唐津市議会第六代 温かいご理 改めてその 平素より、 心より

民の皆さまの声を的確に把握し、

議員一人ひとりが自己研磨し、

していきたいと考えております。

これからも市民の代弁者である

市政に反映させるとともに、

真に

いでございます。

府 いく所存でございます。 線で新たな風を起こし、 る開かれた議会づくりに邁進して 全世界で猛威を振るっている新 としてしっかりと議論ができ 「言論 0

な課題をかかえております。 型コロナウイルス感染症対策は喫 編など厳しい財政の中、 にも人口減少対策や公共施設の再 緊の課題でありますが、 この課題解決のため、 そのほか 議会制民 さまざま

> 議会運営に努めてまいります。 必要な政策の提言が出来るような

主主義に基づく二元代表制の一

れている中での選任であり、 てその責任の重さを痛感いたして 改め

す。 の運営・活性化に努めてまいりま における議論ができるよう、 副議長としての職務に日々精准 議長を補佐し、 様々な諸課題

す。 申し上げ、 皆様方のご指導ご協力をお願い 就任の挨拶といたしま

の時代に即した唐津市議会を実現 常に念頭に置きながら、これから 緊張感を保ちつつも、議会が市政 は大きく、行政と市議会が一定の を担う市議会の果たす役割と責任 にどのように関わっていくのかを

茂

木



おります。

る関係者への支援等が大きく望ま た環境整備、 新型コロナウイルスの収束へ向け 長に就任いたしました。 身に余る光栄を感じますと共に、 被害を受けられてい

心より厚く御礼 格別のご理解

申し上げます。 とご協力を賜り、 議会に対しまして、

市民の皆さまには、

日頃より市

この度、

唐津市議会第九代副議

# 議会運営委員会

委 委 副委員長 委 委 委 委 委 委 員 員 員 員 員 員 員 員 長 大 中 進 石 浦 楢 伊 原 水 Ш 藤 西 上 﨑 﨑 藤 田 康 勝 幸 関 泰 雄 郎 次 夫 之 夫 彦 義

都市整備委員会



初



岡部 高広





康之 大西



副委員長 中川 幸次



委員長 吉村慎一郎

所管事項:政策部、総務部、財務部、 消防本部、会計課、教育委員会、議会 事務局、選挙管理委員会及び監査委員 の所管に関する事項



石﨑 俊治



大成

熊本

久保 美樹



辰海 宮原



副委員長 関夫 浦田



委員長 楢﨑三千夫



宮本 悦子



進藤 健介

所管事項:未来創生部、農林水産部、 経済観光部、ボートレース企業局、農 業委員会の所管に関する事項



山下 壽次



大宮路美奈子



井上 裕文



副委員長 宏治 古藤



委員長 江里 孝男



勝義 水上



酒井 幸盛

所管事項:都市整備部、上下水道局の 所管に関する事項



伊藤 泰彦



伊藤



笹山 茂成





副委員長 原 雄一郎



委員長 健一 中村

所管事項:市民部、保健福祉部(福祉 事務所及び市民病院を含む) の所管に 関する事項





白水 敬-



田中 秀和

議

席

紹



 白水
 中川
 宮本

 敬
 幸
 悦

 次
 子

初

浦田

関夫

黒 酒 井

伊藤 一之 熊本 大成

横 一 伊藤 泰彦 一 大

岡 部 高 広 格文 田 石 中中 村 俊 健

江里 吉村慎一郎 孝男

久保 美樹 辰海

大西 康 勝義

古藤 雄一郎

青木 茂 茂

質疑質問席

演 壇

執行部席

執行部席

執行部席

執行部席

執行部席

執行部席

局長席

議長席









春弥生、木も花もつぼみをふくらませてきました。 改選後9名の新メンバーによる「議会だより編集 委員会」が発足し、今回の臨時号から議会だよりの 発行を行っていくこととなりました。

さて、1月末の市長・市議会議員選挙において、 唐津市の行政と議会の顔が決定し、新たな船出となります。2期目となる峰市長は、唐津の未来を方向付ける重要な時期との認識を示し、懸案事項である公共施設再編を始めとする行財政改革、人口減少対策に引き続き全力で取り組むと述べられました。

議会としても、重要課題に位置付け、適正な行財 政改革等が推進されるよう、議論・提言を行ってい きたいと思います。

編集委員会としても、市民の皆さまに議会の情報を正確で分かりやすくお伝えできるよう、工夫を凝らしながら編集作業に努めてまいりたいと考えております。皆さまのご意見、ご感想をお待ちしております。

◎ 発行:唐津市議会

◎ 編集:「唐津市議会だより」編集委員会

唐津市議会事務局内

☎72-9162 FAX75-1515 (〒847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)



#### 「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

・委員長 吉村慎一郎

•委 員 岡部 高広

・副委員長 宮本 悦子・編 集 長 原 雄一郎

・委員伊藤 一之

· 委 員 **宮原 辰海** 

・委員 古藤 宏治・委員 黒木 初

·委 員 久保 美樹

<sup>令和3年2月19日 三浦 重徳 議員が逝去されました</sup>



三浦 重徳 議員(享年70)

[略歴]・呼子町議会議員 (2期) ・唐津市議会議員 (5期)

・元副議長

· 元玄海原子力発電所対策特別委員会委員長

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

【繰上補充に係る選挙会で新たに当選】

令和3年2月19日に市議会議員1名の欠員が生じたことを受け、公職選挙法の規定により2月22日に開かれた繰上補充に係る選挙会で、大宮路美奈子議員が当選されました。